

7R11



SEIKO WATCH CORPORATION

BG7R11S-2301

取扱説明書  
Operating Instructions

このたびはクレドールをお買い上げいただき、  
ありがとうございました。

日本人独自の感性と精緻をきわめた技術で、  
世界に誇れる上質な腕時計をつくろう。  
私たちはそうした想いを胸に、  
高級腕時計の創造に情熱を傾けてきました。  
クレドールとは、仏語で  
「黄金の頂き = CRÊTE D'OR」を意味する名前です。  
そこには、常に頂点であろうとする  
確固たる決意が込められています。

末長くご愛用くださるようお願い申し上げます。

---

この時計は、機械的に時刻を音でお伝えする  
ミニッツリピーター機構を搭載した複雑時計です。

ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、  
正しくご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

---

商品に傷防止用の保護シールが貼られている場合があります。  
必ずはがしてお使いください。貼られたままにしておくと、汚れ、汗、ごみ、  
水分などが付着してさび発生の原因となります。

## 目次

■ 製品取り扱い上のご注意 .....	3
■ 性能と型式について .....	4
■ 防水について .....	5
■ 製品の特長 .....	6
■ 各部の名称 .....	7
■ ご使用方法 .....	8
• ぜんまいの巻きかた .....	8
• パワーリザーブ表示について .....	9
• ご使用方法 .....	10
■ ご注意いただきたいこと .....	16
• アフターサービスについて .....	16
• お手入れについて .....	17
• 18K について .....	17
• 時計本体・金属バンドについて .....	17
• バンドについて .....	18
• 耐磁性能について(磁気の影響) .....	19
• 衝撃について .....	19
• こんなときには .....	20
■ 製品仕様(ムーブメント) .....	21

## ■ 製品取り扱い上のご注意

**⚠ 警告** 取り扱いを誤った場合に、重症を負うなどの重大な結果になる危険性が想定されることを示します。

### 次のような場合、ご使用を中止してください

- 時計本体やバンドが腐食などにより鋭利になった場合
  - バンドのピンが飛び出てきた場合
- ※すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談室にご連絡ください。

### 乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください

部品を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。  
万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。

**⚠ 注意** 取り扱いを誤った場合に、軽症を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定されることを示します。

### 以下の場所での携帯・保管は避けてください

- 揮発性の薬品が発散しているところ(除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど)
- 5℃～35℃を外れる温度に長期間なるところ      ○ 高湿度なところ
- 磁気や静電気の影響があるところ      ○ ほこりの多いところ
- 強い振動のあるところ

### 衝撃や磁気を与えないでください

- 時計は精密機械ですので、落下等の衝撃にご注意ください。  
またスポーツ中のご使用はお避けください。
- 強い磁気の影響を受けると一時的に止まることがあります。  
「耐磁性能について(磁気の影響)」→ P.19

### アレルギーやかぶれを起こした場合

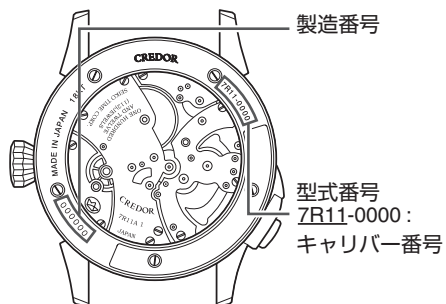
ただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。

### その他のご注意

- 商品の分解・改造はしないでください。
- 時計本体の廃棄については、自治体の指示に従ってください。
- 乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。けがやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
- 上げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いにご注意ください。  
衣類や手・首などを傷つけたり、首を締めたりするおそれがあります。
- 時計を外してそのまま置くと、裏ぶたとバンドや中留が擦れて、裏ぶた表面に傷が付く可能性がありますのでご注意ください。時計を外した場合は、柔らかな布等を挟んでおくことをおすすめします。

## ■ 性能と型式について

時計の裏ぶたで性能と型式の確認ができます。



- 型式番号  
お客様の時計の種類を特定できる番号です。
- 製造番号  
お客様の時計を特定できる番号です。

※上記の図は例であり、お買上げいただいた時計とは異なる場合があります。

## ■ 防水について

この時計は非防水です。

時計に水や水蒸気が入らないようにしてください。

- この時計は鐘の音をできるだけ大きくするために防水構造になっておりません。時計に水分がかからないよう充分ご注意ください。
- 汗を多くかく場合や手袋をする場合など、時計が多湿になるようなときには、ご使用をお避けください。
- 保存はできるだけ乾燥した場所で保存してください。
- 万が一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は、お早めにお買い上げ店・弊社お客様相談室にご相談ください。

### ⚠ 警告



**この時計はスキューバダイビングや飽和潜水には絶対に使用しないでください**

スキューバダイビングや飽和潜水用の時計に必要なとされる過酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っていません。専用のダイバーズウォッチをご使用ください。

### ⚠ 注意



**水分のついたまま、りゅうずやボタンを操作しないでください**

時計内部に水分が入ることがあります。



**水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください**

柔らかい布などで汗や水分をふき取って、常に清潔にしてご使用ください。

## ■ 製品の特長

### ミニッツリピーターの特長

- この時計は「ぜんまい」を動力にした機械仕掛けにより、現在の時刻を高音と低音の2種類の音色でお知らせするミニッツリピーター機能を搭載しています。
- まず低音を打つ数で時を、次に高音と低音の連打の数で分の10の位を、最後に高音を打つ数で分の1の位をお知らせします。  
高音と低音の連打を1回15分とする一般のミニッツリピーターと比べて、時刻を聞き取りやすいデシマル式を採用しました。  
(詳しい報時方法についてはP.11をご参照ください。)
- 音源は姫路の鍛冶師明珍家に代々伝わる技法で鍛造した材料から切り出した棒状のゴングにより、涼やかで澄んだ音色を醸し出します。
- 音量を大きめに設定してありますので、静かな場所で時計を耳に近づけることなく、ゆったりとした時の流れと空間をお楽しみいただけます。  
※機械仕掛けによる報時機構ですので、表示している時刻と鳴鐘数には1分ほどの誤差が生じることがあります。

### スプリングドライブの特長

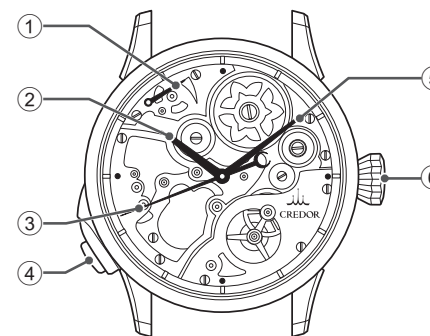
- この時計は、セイコー独自の機構「スプリングドライブ」を搭載しています。
- ぜんまいのほどこける力を唯一の動力源としながら、クォーツ時計と同等の高精度を実現しました。
- 秒針は、完全になめらかな動きをするスイーブ運針です。

### ⚠ 注意

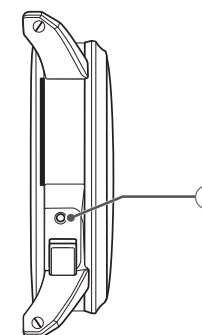
- スプリングドライブはぜんまいの力で動きます。  
パワーリザーブ表示を確認しながら、十分に巻き上げてご使用ください。  
「パワーリザーブ表示について」→ P.9
- 低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が1/6以下になると時計が止まる場合があります。  
りゅうずを回し、ぜんまいを巻き上げてください。

## ■ 各部の名称

### 7R11



- ① パワーリザーブ表示針  
→ P.9
- ② 時針
- ③ 秒針
- ④ ボタン
- ⑤ 分針
- ⑥ りゅうず



- ⑦ 沈頭ボタン  
→ P.15

ぜんまいの巻きかた→ P.8  
ご使用方法→ P.10

## ■ ご使用方法

### ぜんまいの巻きかた

この時計は、手巻式スプリングドライブです。  
 りゅうずを回し、ぜんまいを巻き上げることで時計を駆動させることができます。  
 第1・第2の2つのぜんまいを搭載しており、1つの操作で2つのぜんまいを同時に巻き上げます。

### 巻き上げのめやす

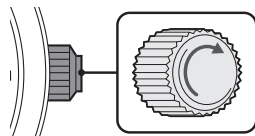
手巻：りゅうずを5回転させると、約10時間ぶん巻き上げることができます。

ぜんまいの巻き上げ状態については、パワーリザーブ表示を確認してください。  
 「パワーリザーブ表示について」→ P.9

※低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が1/6以上の状態でご使用ください。  
 時計が止まる可能性があります。

### 手巻でのぜんまいの巻き上げかた

- ① りゅうずを0段位置で右方向(12時方向)にゆっくりと回してください。



- ② パワーリザーブ表示がフル巻き上げの状態になるまで、ぜんまいを巻き上げます。  
 「パワーリザーブ表示について」→ P.9
- ③ 秒針が動いていることを確認してください。

### ⚠ 注意

フル巻き上げの状態になると、ぜんまいの巻き過ぎを防止するために、りゅうずを回すことができなくなります。それ以上無理に回すと故障の原因となりますのでご注意ください。

## パワーリザーブ表示について

パワーリザーブ表示で、ぜんまいの巻き上げ状態(残量)のめやすが確認できます。  
 時計を腕からはずして置いておくときは、次に使用(携帯)するときまで動き続けるかどうかをパワーリザーブ表示で確認し、必要に応じてぜんまいを巻き上げておきましょう。  
 (時計を止めないようにして使い続けるためには、余裕を残して巻き上げるようにしましょう。)

パワーリザーブ表示



### パワーリザーブ表示の見かた

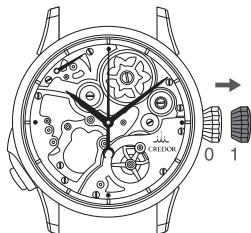
パワーリザーブの表示			
ぜんまいの状態	フル巻き上げ	半分程度	巻き上げなし
持続時間	約72時間 (約3日間)	約36時間 (約1日半)	時計が止まっている または 止まる直前の状態

※表示のデザインは、モデルによって異なる場合があります。  
 ミニッツリピーターを使用すると、1回につき持続時間が3~5時間短くなります。

## 時刻の合わせかた

- ① 時計が動いていることを確認します。  
操作は、必ず時計が動いている状態で行ってください。  
動いていないときはぜんまいを巻き上げてください。  
「ぜんまいの巻きかた」→ P.8

- ② りゅうずを引き出します。  
秒針が「12時」の位置にきたときに引き出してください。(秒針が止まります。)



- ③ りゅうずを左方向(6時方向)にゆっくりと回して、時刻を合わせます。  
合わせたい時刻の10分ほど手前から、分針をゆっくり進めて合わせてください。



- ④ りゅうずを押し込みます。  
時報と同時にりゅうずを押し込んでください。  
※時刻合わせは、電話の時報サービス TEL.117 が便利です。

## より正確に時刻を合わせるために

スプリングドライブ機構の構造上、下記の点に注意しながら操作していただくことにより正確に時刻が合わせられます。

- 時刻を合わせる前に、ぜんまいを十分に巻き上げてください。  
(パワーリザーブ表示を見て、フル巻き上げの状態にしましょう。)
- 止まっている時計を駆動させるときは、ぜんまいを十分に巻き上げてください。その後、時刻を合わせるときは、30秒間ほど秒針が動いてからりゅうずを1段目に引き出してください。
- りゅうずを1段目まで引き出すと秒針が止まります。秒針を止めている時間は30分以内にしてください。それ以上の時間りゅうずを引き出していたときは、一旦りゅうずを押し込み、30秒間ほど秒針が動いてから時刻合わせを行ってください。

## ミニッツリピーター機能について

高音と低音の2つの音色で時刻をお知らせする機能です。  
時(低音)、10分(高音と低音の連打)、1分(高音)を鳴鐘する数によって時刻をお知らせします。

一般のミニッツリピーターは高音と低音の連打の1セットを15分としていますが、この時計は聞き取りが容易なデシマル式を採用しています。



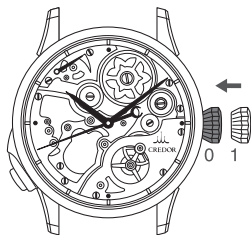
4時35分のとき



※この楽譜は鳴鐘のイメージであり、実際の音程、打ち間隔を示すものではありません。

## ミニッツリピーターの操作方法

- ① りゅうずが0段目にあることを確認します。  
1段目にあるときは0段目に戻してください。



- ② パワーリザーブ表示を確認します。  
「パワーリザーブ表示について」→ P.9  
ぜんまいの状態が「巻き上げなし」に近い場合はぜんまいを巻き上げてください。  
「ぜんまいの巻きかた」→ P.8

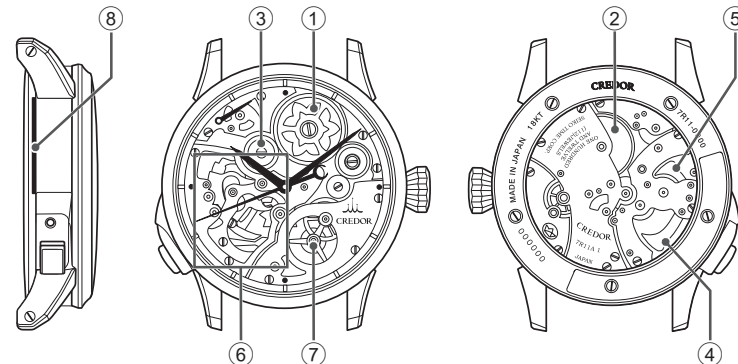
### ⚠ 注意

ミニッツリピーターを使用すると、1回につき持続時間が3~5時間短くなります。  
途中でミニッツリピーターが停止するのを防ぐため、十分に巻き上げた状態でミニッツリピーターを使用することをおすすめします。

- ③ ボタンを押します。  
時分針の表示している時刻を音でお知らせします。  
※機械仕掛けによる報時機構ですので、表示している時刻と鳴鐘数には1分ほどの誤差が生じることがあります。



## ミニッツリピーターの構造について



- ① 第1ぜんまい  
② 第2ぜんまい  
時計の表側に第1、裏側に第2の2つのぜんまいを搭載しています。  
時計とミニッツリピーター機構の動力を兼用しています。
- ③ ワンウェークラッチ  
ぜんまいの動力をミニッツリピーター機構に伝達、切り離しを行います。  
ぜんまいを巻き上げるときにスリップし、ミニッツリピーター機構が動くときにロックします。ぜんまいを巻き上げるとき、2つの小さいばねが動いてワンウェークラッチがスリップしている様子をご覧になれます。
- ④ ラージハンマー  
低音用のゴング(音源)を叩きます。
- ⑤ スモールハンマー  
高音用のゴング(音源)を叩きます。
- ⑥ リピーティングラック  
鳴鐘数を読み取る機構です。  
時、10分、分用の3つのリピーティングラックが連動して動作します。  
ボタンを押し起動すると瞬時に回転し、その後ゆっくり元の位置に戻ります。  
戻る量によって鳴鐘数が決まります。
- ⑦ スローガバナー  
ぜんまいの解けるスピードを制御し、鳴鐘間隔を一定にする機構です。  
8時位置のボタンを押すとスローガバナーが高速で回転し、鳴鐘終了後停止します。  
動作音を小さくする空気粘性式の機構を採用しています。
- ⑧ 放音孔  
音を放出するためのスリットです。この中にゴング(音源)が収納されています。



## ミニッツリピーター機構の安全装置について

ミニッツリピーターの故障原因として最も多いのが、リピーター機構作動時のりゅうず操作です。

リピーター機能を搭載した多くの時計は、鳴鐘時にりゅうずを引いて針合わせを行うと歯車やレバーに異常な負荷がかかり、故障の原因となります。

この時計は、ミニッツリピーターの鳴鐘中に時刻合わせを行うことによる故障を防止するために、両方の操作を同時に行えないようにする安全装置を備えています。

### ◎ 時刻合わせをしながら、ミニッツリピーターを鳴鐘させることはできません。

りゅうずを1段目に引き出した状態では、8時位置のボタンを押せません。

※りゅうずが1段目のときに、ボタンを無理に押すと故障の原因になりますのでご注意ください。



### ◎ ミニッツリピーターの鳴鐘中は、以下の操作ができません。

○ 時刻合わせ  
(りゅうずを引き出すことができません。)

○ ぜんまいの巻き上げ  
(りゅうずを回転させても空回ります。)

※鳴鐘終了後も数秒間はミニッツリピーター機構が動作しています。ミニッツリピーター機構の動作の終了はスローガバナーの停止で確認してください。

※鳴鐘中にりゅうずを無理に引くと故障の原因になりますのでご注意ください。



## 操作ができなくなったとき(安全装置の解除)

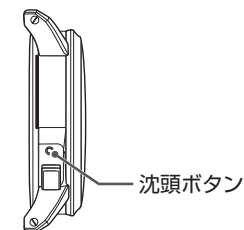
パワーリザーブが「巻き上げなし」(P.9)でミニッツリピーターの操作をすると、以下の現象が起こる場合があります。

- ぜんまいを巻き上げられない
- りゅうずを引き出せない
- ミニッツリピーターの操作ができない

これらの現象は故障ではないため、以下の操作(安全装置の解除)を行ってください。

### ◎ 安全装置の解除

- ① 沈頭ボタンを押します。



### ⚠ 注意

操作は先端の尖った木片などのケースに傷がつきにくいものをご使用ください。

- ② ぜんまいを「フル巻き上げ」まで巻き上げます。  
「ぜんまいの巻きかた」→ P.8  
※巻き上げている途中で鳴鐘する場合がありますが、そのまま巻き上げてください。
- ③ 8時位置のボタンを押して、ミニッツリピーターを鳴鐘させます。  
「ミニッツリピーターの操作方法」→ P.12
- ④ 鳴鐘数を確認します。  
表示されている時刻と同じ時刻を鳴鐘すれば正常です。  
「ミニッツリピーター機能について」→ P.11
- ⑤ 時刻を合わせます。  
「時刻の合わせかた」→ P.10

## ■ ご注意いただきたいこと

### アフターサービスについて

#### 保証と修理について

- 修理や点検調整のための分解掃除(オーバーホール)の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談室にご依頼ください。
- 保証期間内に不具合が生じた場合は、必ず保証書を添えてお買い上げ店へお持ちください。
- 保証内容は保証書に記載したとおりです。  
保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- 保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。

#### 補修用性能部品について

- この時計の補修用性能部品の保有期間は通常 10 年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
- 修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

#### 点検調整のための分解掃除(オーバーホール)について

- 長くご愛用いただくために、2 年に一度程度の点検調整のための分解掃除(オーバーホール)をおすすめします。
- この時計のムーブメントは、機構の性質上動力を伝達する歯車部分に常に力が加わっています。この時計は 660 点以上の部品によってムーブメントができています。これらが常に機能するためには、定期的な部品の洗浄、油の交換、精度調整、機能チェック、消耗品の交換などが大切です。特にお買い上げ後 2 年の点検調整のための分解掃除(オーバーホール)を行うことが、長く使用するためには重要です。ご使用状況によっては、機械の保油状態が損なわれたり、油の汚れなどによって部品が磨耗し、止まりにいたることがあります。  
点検調整のための分解掃除(オーバーホール)は、「純正部品」とご指定の上、お買い上げ店にご依頼ください。その際、パッキンやばね棒の交換もあわせてご依頼ください。

### お手入れについて

#### 日ごろからこまめにお手入れしてください

- 時計本体、バンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。  
汚れたままにしておくとう類の袖口を汚したり、かぶれの原因になることがあります。  
時計を外したときは、早めに柔らかい布などで汗や水分をふき取って、常に清潔にしてください。
- その際はクリーナー等薬品は使用しないでください。

#### りゅうずは時々回してください(ゆっくりと数回で結構です)

- りゅうずのさびつきを防止し、使用しているパッキンの寿命も延びます。
- ステンレスはさびにくい金属ですが、汚れをそのままにしておくとしがやすくなります。

### 18Kについて

- 18K(18KT)は金 75%とその他の金属との合金です。  
他の金属の混ぜ具合によってイエローゴールド(YG)、ホワイトゴールド(WG)、ピンクゴールド(PG)の色分けをします。

#### 18Kの変色

- 合金であることから金自体は変色しませんが、その他の金属がさまざまな原因で変色(赤味、黒ずみ)を起こすことがあります。
- 日頃の手入れも重要ですが、拭いても取れない時は仕上げ直しをお買い上げ店にご依頼ください。(有料となります。)

### 時計本体・金属バンドについて

#### バンドの長さ調整(カット・寸延ばし)について

- 18K およびプラチナのバンドの長さ調整は、お買い上げ店にご依頼ください。  
クレドールサービススタジオでお預かりして加工いたします。  
モデルによって 2~3 週間程度の納期をいただきます。
- 18K およびプラチナ、SS メッシュのバンドの長さ調整は初回のみ無料です。ただし、寸延ばしに必要な材料・部品代および別途発生する修理代はご請求させていただきます。
- ステンレススチールのバンドの長さ調整は、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご依頼ください。その他のお店では有料もしくはお取り扱いいただけない場合があります。

#### 定期的な汚れ落としのおすすめ

- 長くご使用いただくために、定期的な汚れ落としをおすすめします。  
その際は、お買い上げ店もしくはお店経由でクレドールサービススタジオにご依頼ください。(有料となる場合があります。)

## バンドについて

バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・そで口の汚れなどの原因になります。長くお使いになるためには、こまめなお手入れが必要です。

### 金属バンド

- ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
- 手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそで口が黄色や金色に汚れる原因になります。
- 水や汗・汚れは、早めに柔らかな布でふき取ってください。
- バンドのすき間の汚れは、水で洗い、柔らかな歯ブラシなどで取り除いてください。(時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。残った水分は柔らかな布でふき取ってください。)
- チタンバンドでも、ピン類には強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが発生することがあります。
- さびが進行すると、ピンの飛び出しや抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に中留が外れなくなることがあります。
- 万が一、ピンが飛び出している場合は、怪我をするおそれがありますので、ただちに使用をやめて修理をご依頼ください。

### 皮革バンド

- 水や汗、直射日光に弱く、色落ちや劣化の原因になります。
- 水がかかったときや汗をかいた後は、すぐに乾いた布などで、吸い取るように軽くふいてください。
- 直接日光にあたる場所には放置しないでください。
- 色の薄いバンドは、汚れが目立ちやすいので、ご使用の際はご注意ください。
- 時計本体が日常生活用強化防水になっているものでも、アクアフリーバンド以外の皮革バンドは、水泳・水仕事などのご使用はお控えください。

### かぶれやアレルギーについて

バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドとのすれなどの不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。

### バンドサイズのめやすについて

バンドは多少余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。時計を着けた状態で、指一本入る程度が適当です。



## 耐磁性能について(磁気の影響)

この時計は、身近にある磁気の影響を受け、時刻が狂ったり止まったりします。この時計は、非耐磁時計です。

お取り扱い方法
磁気製品より 10cm 以上遠ざける必要があります。

磁気を帯びたことが原因で、携帯使用時の精度めやす範囲を超えている場合、磁気の除去および精度の再調整作業は、保証期間にかかわらず有料とさせていただきます。

### 時計に影響を及ぼす身の周りの磁気製品例



### この時計が磁気の影響を受ける理由

内蔵されている調速機構は磁石を使用しており、外からの強い磁力の影響を受けます。

## 衝撃について

### ⚠ 注意

この時計は一般の時計よりはるかに多い部品を組み合わせて、複雑な機構を実現しています。大きな衝撃を加えることのないように、充分注意してお使いください。

## こんなときには

現象	考えられる原因	このようにしてください
時計が止まった。	ぜんまいの巻き上げがされていない。	りゅうずを回してぜんまいを巻き上げ、時刻を合わせてご使用ください。携帯中や時計をはずす際は、パワーリザーブ表示の針を確認し、必要に応じてぜんまいを巻き上げてください。
パワーリザーブ表示の残量があるのに時計が止まった。	低温下(0℃以下)に放置した。	りゅうずを回してぜんまいを巻き上げてください。低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が「1/6」以下になると時計が止まる場合があります。
時計が一時的に進む／遅れる。	暑いところまたは寒いところに長く置いた。	常温に戻れば元の精度に戻ります。時刻を合わせてください。この時計は気温 5℃～35℃で腕に着けたときに、安定した時間精度が得られるように調整してあります。
	磁気を発生するものそばに置いた。	磁気を遠ざけると、元の精度に戻ります。時刻を合わせてください。元に戻らない場合は、お買い上げ店にご相談ください。
	落としたり強くぶついたり、または激しいスポーツをした。強い振動が加えられた。	時刻を合わせてください。元に戻らない場合は、お買い上げ店にご相談ください。
針の動きが速い。	故障ではありません。	1. 以下のりゅうずの操作をしてください。 0 段目→1 段目→0 段目 2. 時刻を合わせなおしてください。
止まっている時計を動かした直後、時刻合わせをしたら、秒針の運針が早く見えた。	動き出す際、調速機構が働くまではやや時間がかかります。(故障ではありません)	調速機構が働くまでに数秒間かかります。より正確に時刻を合わせるには、30秒程度秒針が動いてから時刻合わせをしてください。
ガラスのくもりが消えない。	時計内部の湿気が一時的に外気との温度差で発生した。	温度差が解消されればくもりは消えます。修理の必要はありません。
	時計内部に水分が入った。	お買い上げ店にご相談ください。

現象	考えられる原因	このようにしてください
ミニッツリピーターの鳴鐘数が時分針の表示と異なる。	機械仕掛けによる報時機構ですので、表示している時刻と鳴鐘数には1分ほどの誤差が生じることがあります。	数分の誤差がある場合はお買い上げ店に相談ください。
ぜんまいが巻けない。	ミニッツリピーターが鳴鐘中です。(安全装置が働いています。P.14)	ミニッツリピーターの動作が終了してから操作してください。
りゅうずが引き出せない。	ミニッツリピーターが動作中にぜんまいが終了し、安全装置の解除が行えなかった。	安全装置の解除方法(P.15)に従って操作してください。
ミニッツリピーターが鳴鐘しない。	ぜんまいが「巻き上げなし」の状態、または「巻き上げなし」に近い状態になっている。	ぜんまいを巻き上げてください。十分に巻き上げた状態でミニッツリピーターを使用することをおすすめします。
	りゅうずが1段目になっている。(安全装置が働いています。P.14)	りゅうずを0段目に戻してから、8時位置のボタンを押してミニッツリピーターを起動してください。
ミニッツリピーターの鳴鐘間隔が長い。	ぜんまいが「巻き上げなし」の状態、または「巻き上げなし」に近い状態になっている。	ぜんまいを巻き上げてください。十分に巻き上げた状態でミニッツリピーターを使用することをおすすめします。

※その他の現象は、お買い上げ店にご相談ください。

## ■ 製品仕様(ムーブメント)

機種	7R11
機能	時・分・秒、パワーリザーブ表示(時計、ミニッツリピーター兼用)
水晶振動数	32,768 Hz(Hz = 1 秒間の振動数)
精度	平均月差±15 秒以内(日差±1 秒相当) (ただし、気温 5℃～35℃において腕につけた場合)
作動温度範囲	-10℃～+60℃ (低温下(0℃以下)では、パワーリザーブ表示が 1/6 以上で使用のこと)
駆動方式 ぜんまい巻	手巻
持続時間	約 72 時間 (ミニッツリピーターを使用しないとき)
付加機能	ミニッツリピーター機構(デシマル式)
電子回路	発振・分周・スプリングドライブ制御回路(C-MOS-IC): 1 個
運針方式	スイーブ運針
使用石数	112 石

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

セイコーウォッチ株式会社  
<https://www.seikowatches.com/>  
<http://www.credor.com/>

お客様相談室  
お電話でのお問い合わせ  
**0120-302-617 (通話料無料)**

受付時間 (月曜日～金曜日) 9:30～21:00  
(土曜・日曜・祝日・年末年始) 9:30～17:30